

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	2	事業名	市民活動支援補助事業		担当課		地域共生推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		2-1-9-2 まちづくり活動補助事業		
			(中事業名) まちづくり活動補助事業		決算書ページ		65	～	65
I 基本情報	総合計画	基本目標	1 「やってみたい」でつながるまち	1 「やってみたい」でつながるまち					
		政策	1 地域共生を支える人づくり	1 地域共生を支える人づくり					
		施策	(1) 地域の担い手づくりの推進	(3) 市民活動や地域活動に参加しやすい環境づくり					
	その他	開始年度	H21						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可		
		根拠法令等	—						
		関連計画	地域協働計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約60,000人 【事業内容】 市民主体のまちづくりを進めるため、地域の課題を解決する市民活動を支援します。		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
				【アクションプラン指標】 (2024年度まで) 協働まちづくり活動補助団体数及びNP0法人補助団体数【単年】 → (2025年度から) みんなでつくるまち活動補助団体数		市の補助金等が市民団体が活動するきっかけの1つとなり、活動を継続する団体が生まれる。		大事業共通 まちづくりに主体的に参画する市民が増加し、自分たちの「やってみたい」活動により、市民同士がつながりあう。	
【その他の指標】 市民同士のつながりを作る交流会等を実施した回数				(成果指標名) 協働まちづくり活動補助団体数及びNP0法人補助団体数【単年】					

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 (2024年度まで) 協働まちづくり活動補助団体数及びNPO法人補助団体数【単年】	団体	基準値	7	目標値	8	-	-	-	-	
					目標値	10	実績	7					
		2	【アクションプラン指標】 (2025年度から) みんなでつくるまち活動補助団体数	団体	基準値	7	目標値	8	8	9	9	10	
					目標値	10	実績	-					
		3	【その他指標】 市民同士のつながりを作る交流会等を実施した回数	回	基準値	-	目標値	12	12	12	12	12	
					目標値	-	実績	8					
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	本事業は、協働まちづくり活動補助事業を主とした事業であり、これまでに100を超える団体に対して、市民活動を始めるきっかけづくり及び市との協働による事業を進めてきた。										
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R6	・全7団体（協働まちづくり活動補助）に対し補助を行った。 ※補助対象団体：DoNabenet in あいち、パラジウム、石丸ゼミ、こどもがつくるまち実行委員会、長久手南親父会、愛知淑徳大学まちづくり研究会、名古屋外国語大学プレイスメイキング研究会 ・補助団体の一部は、市との協働に加え、まちづくり協議会及び地域住民と密に連携して事業に取組み、活動の幅を広げることができた。 ・活動指標1は、補助金の上限額及び補助率について、申請の手間に見合っておらず、申請団体数が下回る数となったと考えられるため、目標値を達成できなかった。 ・活動指標3は、補助金に連動できる形式の交流会等を年度途中から企画したため、目標値を達成できなかった。				R7						
		R8					R9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		協働まちづくり活動補助団体数及びNPO法人補助団体数【単年】		団体	H30 年度		R3 年度		【現状】 R6 年度		R8 年度		R10 年度	
					9		4		7		9		10	
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					市民団体等からの補助希望は年度により変動するため、高い標準で補助していた頃の、年度10件程度を目標値に設定した。						
	評価の理由、分析													
	一度減少した補助団体数も少しずつ増加しており、本事業が市民活動の補助に繋がったと考えられるため。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		A	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		大事業共通の将来像実現に向け、より市民の「やってみたい」活動を実施しやすく、市民同士もつながりが生まれる形式の補助事業へ変更するため。									
		改善ポイント												
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1	協働まちづくり活動補助金	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	従来の補助事業は年々申請が減少していた。また、申請があっても、市と団体間での協働が上手くいかない、市との連携は強化されても、市民同士の繋がりづくりはできない等の課題があったため、「みんなでつくるまち活動補助金」へ変更し、これまでの課題を解消できるようにする。								R7			
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			690	479	600	499	2,160	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	2,160
		企業版ふるさと納税を活用するため。	(内 国費)			0	0	0	0	0	
			(内 県費)			0	0	0	0	0	
			(内 諸収入)			0	0	0	0	0	
			(内 その他)			0	0	0	0	2,160	
		積算額			一般財源		690	479	600	499	0
		補助金 2,000千円			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						
		市民活動支援補助金 2,000千円（0千円）									
		市民活動補助事業審査委員報償金 160千円（0千円）									
		協働補助金及びNPO補助金審査委員報償金 0千円（80千円）									
		協働補助金及びNPO補助金 0千円（1,050千円）									